

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナウイルス感染症が終息されない為、感染のリスクが常にある事を意識して予防に努める絶対に持ち込まない	感染予防対策がきちんとできる	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の予防・・・日頃の体調管理(毎日の検温)うがい、手洗い、マスクの着用、三密を避ける ・利用者の予防・・・日頃の体調管理(バイタルチェック)手洗い、マスクの着用、毎食後の口腔ケア ・環境整備・・・換気、取っ手・テーブル等の消毒 	10ヶ月
2	23	コロナウイルス感染症予防の為、利用者様もストレスを感じておられる。日頃の生活を充実できるよう、より一層関わりを持つようにしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で感染症予防対策をした上で、家族との関わりを促進する ・コロナ対策をした上で外出行事を検討する ・屋外の環境を整備し、外気浴の機会を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライン面会を促進、ご家族と顔を見ての面会、ができるよう支援する ・庭にお花や野菜を植え外に出る機会を増やす ・日光浴をする ・コロナ対策をした上で外出行事を楽しんで頂く 	10ヶ月
3	48	認知症が進み、できないことやわからない事が多くなると、自信を失い不安を抱え、自己肯定感がなくなってしまうことがある。自信を取り戻し意欲が出るようにする	小さな達成感の積み重ねにより共同体の一員として大切な存在であることを認識できるように支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・縫い物、編み物、貼り絵などの物作りや、計算、塗り絵、折り紙、硬筆練習などを勧め、できたことを褒めて達成感を味わい自信を持って頂く ・できた作品を利用者ごとのファイルにする ・自由帳を活用し出来ることをして頂く 	10ヶ月
4	7	高齢者虐待防止の推進の義務化に伴い、運営基準に適用できるようすすめる各ユニットごとに会議をもつだけでしたが、省令改正に基づき2ユニットで話し合うことによって、利用者様が安心して暮らして頂けるようにしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月に1回高齢者虐待防止委員会を開催する ・職員に対し、虐待防止の為の研修を定期的実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・2ユニット合同の委員会にて、指針にそって、利用者様の人権の擁護、虐待事例検討、間違ったケア事例検討等行い話し合った結果を全職員に周知徹底します ・年に2回、職員に対し虐待防止の為の研修を行います 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。